



和装少女の娘達が敗れ

もはや東の地はコッシヨリ妖怪の支配目前までせまっていた

後はお前達だけだ和装少女よ

んあッ

コッシヨリ妖怪：触獣鬼
助兵衛な触手妖怪が大量に融合し知能を持ち鬼となった姿。
おなごの腰に合わせ最も快楽を与える形状の触手を何本も生み出せる。

ククク：この町は快楽によって侵触し終えた

あッ



諦めて全てを受け入れてはどうだ？

んあッ

んあッ

んあッ

んあッ

んあッ

んあッ

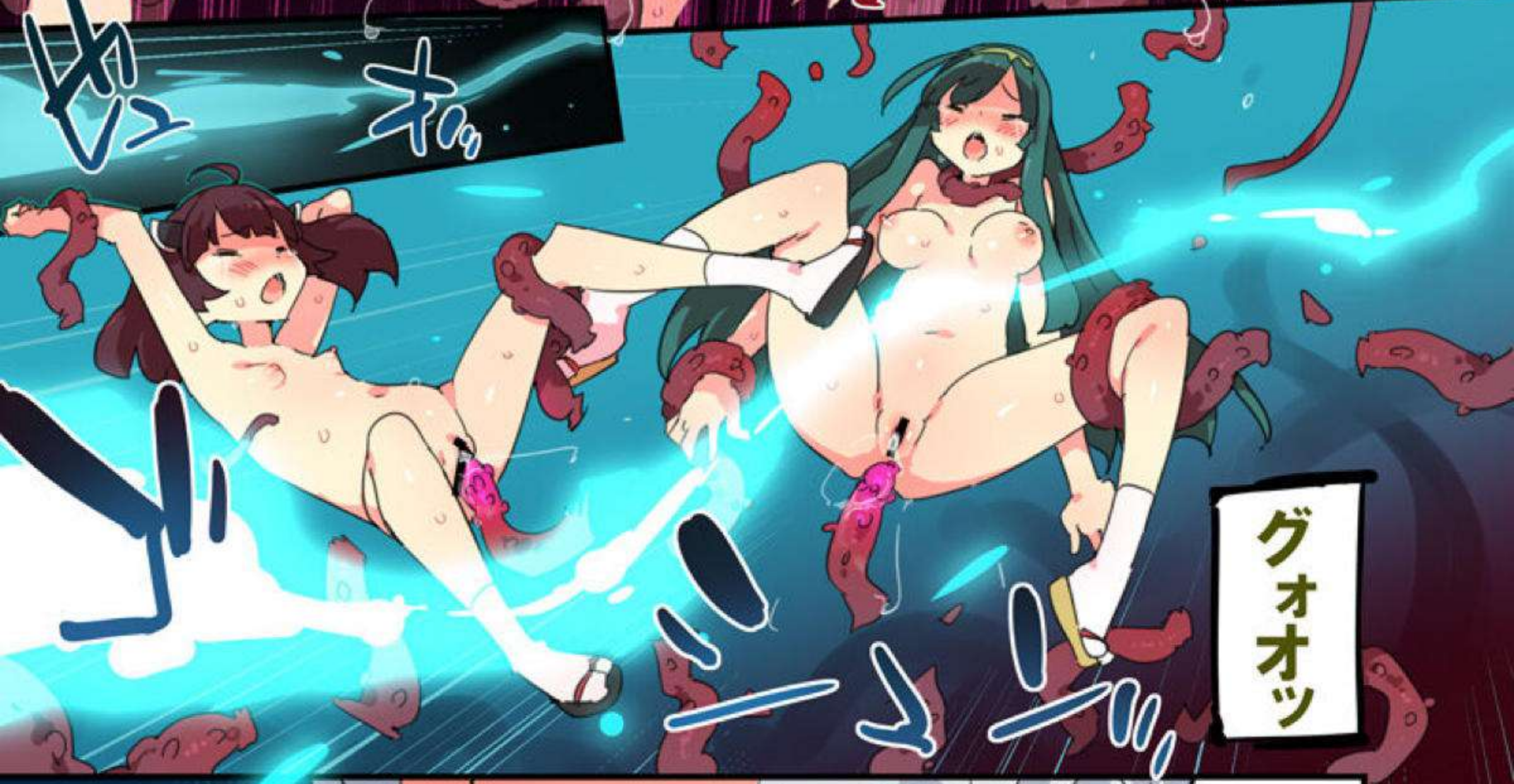


ま...ま

ま...ま
ま...ま



あ...ひッ
負へ...る
もんれすかッ



グオオツ



町を穢す
コッショリ妖怪
がた
おイタは
そこまで
ですわよ

和装妖女：東北イタコ
かつて和装少女として幾度となくヨジャリ妖怪を退治してきた
ずん子ときりたんの姉にしてスゴ腕の霊術師。
ある日その能力の高さに惹かれた伝説の妖狐がその身に宿り
和装少女の霊能力に加え最強の妖力を得た。
妖狐は普段イタコの体内で眠っている。

ずんちゃんに
きりちゃんに

そして
町の人々を
辱めた罪

東北
イタコ

和装妖女

ここで後悔させて
差し上げますわ!

遅くなって
ごめんなさい
ずんちゃん
きりちゃん…
後は
わたくしに任せて
休んでいて

イタコ…
姉…さま

だが…
我には
わかつておるぞ

素晴らしい
チカラだ
半妖の娘よ

クク…
ククク…

キサマの体は
半分妖怪

辺りに広がる
媚薬瘴気の
影響は人間より
遙かに大きい

本当は立って
いられぬ程
オメコが疼いて
いるのだらう

ほうれ

素直に我々と
交わらぬか

この世のモノとは
思えぬ快楽を
くれてやろうぞ

ふん
ふん

誰か…そんな
キモク悪いモノ

これで貴方は
終わりです

滅びなさい!!

ほう

それは
どうかな?



お前も
堕ちろ…

和装…
妖女？

何ですか
貴方達!!

なッ…

やわら
けえ…

!!

ククク…
キサマの相手は
我々妖怪だけ
ではない

イイ
匂いだ…

イキ顔
晒せ…



誰もがキサマの
乱れる姿を
望んでいるのだ

期待に応えて
やるべきで
あろう？

ハッ

ハッ



あ



ん



フフ...よもや
触れるだけで
イッてしまうとは

わたくし...
こんな...

本当はコレが
欲しくて
たまらなかった
のであろう?



自分の
本能に従い
イキ狂うがいい

さあ
もつとだ

もしかして
本当に
こんなのを
求めて...?





ずんちゃん
きりちゃん
そうですわ...!
わたくしは
負けられない!!

東北長女の
使命として

最後まで
戦いますわ!!



ほう…

邪念を祓う
結界を張り
辺り一帯を
無力化したか

まさかこれほどの
霊力をもって
いたとは…

だが

その様子では
もう動くことは
できまい

ヒク…

ヒク…

キサマの体は
半分妖怪

霊力を
消費すれば
するほど

人間側の
チカラを失い
瘴気の影響が
増幅する



少しでも
ずんちゃん
きりちゃんの
回復を!!!

!!!

お楽しみは
これからなの
だからな!

クク…
ここで一気に
堕ちなかったのは
褒めてやろう

あ…あ…あ

あ…あ…あ

あ…あ…あ

ア…ア…ア

ア…ア…ア

ア…ア…ア

ア…ア…ア



どうだ
心地よからう

キサマの
待ち望んだモノで
掻き回されるのは

ら…誰が
こん…なの

フフ…
強がらなくとも
よい

キキキキ
キキキキ

キキキキ
キキキキ

キキキキ
キキキキ

こうしている間も
結界にチカラを
奪われ

感度が
上がってゆくのが
手に取るように
わかるぞ

キキキキ
キキキキ

キキキキ
キキキキ

キキキキ
キキキキ

この町には初めから
味方などいなかった
のだ

何故守る
必要がある

キサマも
本当はもつと
イキ狂いたいの
であらう？



大…丈夫

わたくしにはまだ
ずんちゃん
きりちゃんか…

こんな誘惑…
なんか絶対
負けませんわ…



フフ…
素晴らしい
意思のかたさよ

ならば

これは
どうかな？



さあ認めよ
半妖の娘よ

オオオオオ

オオ

キサマは
卑しい女
なのだ

境界10年ぶりに崩壊



やっ...
ぐ...

ぐっ...

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

イタ……コ
姉さま……

フフ……
この女は完全に
堕ちた

もはや何も
聞こえて
おるまい

あ……
ん……
あ……
あ……
あ……
あ……

な……ん……
な……ん……
な……ん……

な……ん……
な……ん……
な……ん……

いずれ
キサマらも
こうなるのだ

あ……
あ……
あ……
あ……
あ……



クハハ...!!
よいぞ

よい
メスの声だ

もっこ
無様な姿を
我らに晒せ!!

さあ
トドメ
だ...

キサマらに
快樂の刻印を
刻んでやるぞ

そっくら!!

ゴキウ
ハル...

おっ
おっ
おっ

おっ
おっ
おっ

おっ

おっ
おっ

おっ
おっ
おっ
おっ
おっ

おっ
おっ

おっ
おっ

おっ
おっ

おっ
おっ

おっ
おっ

おっ



ククク…
お似合いだぞ
メス犬ども

この刻印は
我らの性奴隷と
なった証

無限の快楽を
楽しませてやろう

発行日：2021-12-31
発行：Dr.VERMILION
twitter：@saqisaqiz2
pixiv：4894

これより東の地は
我らのモノとなる

全員のオンナを
しゃぶり尽くすのだ

だが「ヨリ」妖怪は知らなかった…和装妖女イタコの半身「妖狐」のチカラを…！
和装妖女の人間側の靈力を押さえつけてしまった結果、妖力が高まりついに妖狐が目覚めてしまったのだ…！
目覚めた妖狐はなんとなく「ヨリ」妖怪を全滅させてしまった…！こうして東の地には平和が訪れたのであった…！
めでたしめでたし…！



和装妖女ITAKO

2021.12.31 Dr.VERMILION